

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

建設業はインフラ整備、交通や防災、更には環境、エネルギーといった人々の暮らしに大きく関わり、これを担っている業界で、まさにSDGsのあらゆる局面に関与しています。私たちは建設業を通して、安心・安全で快適な住まいづくり。未来につながる街づくりを目指しています。
我々、有限会社康栄土木は社員一人一人が本気でSDGsを企業行動につなげ、お客様や地域から信頼され、持続可能な地域社会の創造に貢献できるように尽力していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	人材育成のための研修 機会確保並びに各種資格取得の実現に積極的に取り組みます。	項目 研修受講者数	現状(2025年) 更新時(3年後)
		4名	5名
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	山鹿地域における土地改良区の農道補修、熊本県のロードクリーンボランティアへの参加を実施していきます。	項目 地域貢献活動回数	現状(2025年) 更新時(3年後)
		年3回	年4回
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	業務の電子化を進め、再生紙の利用・FAXのやり取りも極力メールで行い、ゴミの排出削減に努めていきます。	項目 廃棄物廃棄率	現状(2025年) 更新時(3年後)
		2%	3%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

関わる全てのパートナーへSDGsの取り組みを共有し、社員、地域の方々との間に信頼関係を構築するとともに人の役に立つ強い組織作りを目指します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	人材育成のための研修 機会確保並びに各種資格取得の実現に積極的に取り組みます。	・研修受講の人数(2021年度2名→2024年度4名) ・各種資格の新規取得者の増加数(2021年度2名→2024年度4名)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	繁忙期以外の時間を有効に使用し、積極的に研修参加や、資格取得を社員に情報共有し、目標達成できた。	2024年度4名
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	山鹿地域における土地改良区の農道補修、熊本県のロードクリーンボランティアへの参加を実施していきます。	令和4年度以降も左記の取り組み、2021年2回→2024年度3回
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	通学路や交通の量が多い道路を重点的に、日ごろから社員に意識を向けてもらいロードクリーンに取り組んだ結果、目標達成できた。	地域貢献活動回数3回
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	業務の電子化を進め、再生紙の利用・FAXのやり取りも極力メールで行い、現場での建設廃棄物適正処理計画を作成するなどによりゴミの排出削減に努めていきます。	全事務所、現場からのゴミの排出量を2024年度3%削減します。(2021年度比)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	発注者及び取引先で電子化に対応、非対応もあり、紙での取引を電子化に出来ず目標未達成となった。	2024年度2%削減(2021年度比)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。
※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。